

「観光交流空間づくりモデル事業実施要綱」の概要

観光交流空間づくりモデル事業の計画（概ね5年）

基本構想

観光戦略

事業プラン

地域の観光の現状と主要な観光資源

期待される主要な観光客の特性

観光交流空間づくりのテーマ・方針

観光交流空間づくり達成のための課題

アウトカム目標・目標年次

課題を解決するために実施する事業

民間によるもの

ソフト

地域団体等が
実施するもの民間事業者が
実施するもの

ハード

公共によるもの

ソフト

ハード

(魅力ある地域づくりの取組、交流活動、既存ストックの有効利用策、観光需要の平準化の取組、集客イベント等の活動等)

(民間事業者が行うキャンペーン、旅客輸送等)

(民間事業者、NPO等の地域団体等が行う、主要な集客施設、宿泊施設等の施設整備事業)

(行政が行う、街並み形成や公共交通に関する規制・誘導施策、事業)

(地方単独事業並びに国土交通省 所管の直轄、補助事業)

旅行者の視点

一次交通・二次交通・観光資源・宿泊事情・情報入手・観光案内

地域づくりの視点

地域連携、地域の住民・産業との調和、多様な主体の参加、他の計画との整合性

<選定前>

<選定後>

<選定基準>

- 地域固有の特性を踏まえたオリジナリティと創意・工夫、地域の自助努力
 - 観光魅力、観光客を迎え入れる体制の観点からの観光地としての発展可能性
 - ハード・ソフトの連携、既存観光資源・インフラの活用
 - 景観形成に係る条例の制定等の地域の自助努力を基本に、官民一体となった推進体制、NPO、地域住民との連携
- 選定にあたっては、全国を対象に実施するCS調査を参考とする。

アクションプログラムの
策定

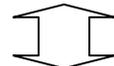
フォローアップ

毎年度

「観光交流空間づくりモデル事業」の実施に当たっての推進体制

P I

(必要に応じて)



協議

事業実施主体等